

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年12月13日 (2012.12.13)

【公表番号】特表2012-507607(P2012-507607A)

【公表日】平成24年3月29日 (2012.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-013

【出願番号】特願2011-534767(P2011-534767)

【国際特許分類】

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

C 0 9 J 183/04 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

C 0 9 J 11/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 7/02

C 0 9 J 183/04

C 0 9 J 11/06

C 0 9 J 11/04

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月29日 (2012.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非官能性ポリシロキサン材料を含む組成物を基材に適用することと、前記組成物を電子ビーム照射に暴露することによって前記非官能性ポリシロキサンを架橋することとを含み、前記非官能性ポリシロキサン材料が、 25 で $1,000,000$ mPa・秒を超える動的粘度を有するゴム、又は、前記非官能性ポリシロキサン材料が、 25 で $1,000,000$ mPa・秒未満の動的粘度を有する非官能性ポリシロキサン流体である、架橋シリコーン感圧接着剤の製造方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法に従って製造されるシリコーン感圧接着剤。

【請求項 3】

基材の第 1 の主表面に付着される第 1 の接着剤を含む接着剤物品であって、前記第 1 の接着剤が、請求項 2 に記載のシリコーン感圧接着剤を含む、接着剤物品。